

平成22年

## 岡山県自主パトロール隊通信（第12号）

平成22年12月7日

岡山県警察本部

※ 今回は、倉敷警察署管内で活動中の『青パト庄』と井原警察署管内で活動中の『美川地区安全安心を守る会』をご紹介します。

### 1 「青パト庄」～倉敷警察署管内

① 発足年月 平成22年3月

② 組織構成  
栗坂 豪

代表以下21人

③ 発足の経緯

庄小学校区は、岡山・倉敷の中間に位置する住宅と農村が混在する地域で学区内に、川崎医科大学、清心学園があり、近年急速に新興住宅等の宅地化が進んでいます。また、旧2号線沿いには、多くの遊戯施設や24時間営業の商店等が軒を並べ、都市化の様相を呈しています。

青パト庄は、学区がより安全・安心で快適な環境になることを願って、平成20年2月に地域安全推進員有志数名で、自主パトロール活動を開始しました。

その後、小中学校PTA・青少年を育てる会等各種団体のリーダー併せて住民の協力のもとで、平成22年3月に組織を拡大改編し、会員21人・青パト車両11台で活動を開始しました。

④ 活動状況

活動は、防犯パトロール活動と広報啓発活動を主としています。

防犯パトロール活動は、登下校時や薄暮時を主に週1回以上、夜間月1回程度及び年末時数回の夜間活動を実施しており、夏期にPTA・青少年を育てる会と合同の夜間活動を数回行っています。

また、広報啓発活動は、学区内の行事等で防犯の啓発活動を行い、毎月定例会も開催して会員間の情報交換などを行っています。

さらに、平成22年6月には、ホームページを立ち上げ、安全・安心等の情報提供、広報啓発活動と活動概要の掲載をしています。

⑤ 今後の取り組み

安全・安心な環境は、パトロール活動だけでは困難であり、住民の防犯意識の向上が不可欠であります。

このため、自治会、各種団体等と連携して防犯意識の啓発活動を拡充し、防犯活動が生活の一部として地域社会に受け入れられるよう地道な活動をしていきます。



## 2 「美川地区安全安心を守る会」～井原警察署管内

① 発足年月  
平成17年6月

② 組織構成  
三好 政志 会長以下 20人

③ 発足の経緯  
美川地区安全安心を守る会は、子どもたちの見守り活動や高齢者の保護活動等、安全で安心なまちづくりを推進するため、平成17年6月に地域安全推進員が中心となり、結成しました。



④ 活動状況  
毎週月曜日、児童の登下校時にあわせて、子どもの見守り活動を行っており、今年7月7日には美川小学校において、青色回転灯パトロールカー6台の配置に伴う自主パトロール隊出発式を行い、地区内のパトロール活動をさらに強化しています。

また、毎年、児童と同会員及び地区内の団体が協働して、独居高齢者宅を訪問し、児童が書いた手紙を添えた弁当等を持参のうえ、激励の言葉をかけたり、犯罪被害などに遭わないように指導するなど、高齢者とのふれあい活動を行っています。

⑤ 活動の成果  
子ども見守り活動では、青色回転灯パトロールカーを活用してのパトロールを行っており、子どもたちから「安心して通学できる」との感想がありました。

また、独居高齢者宅を訪問したとき、女性高齢者が涙を流してお礼を言われ、毎年継続して実施する決意を新たにしました。

⑥ 今後の活動  
子ども見守り活動や高齢者の保護活動を継続的に実施し、美川地区の安全安心を守り続けたいと思っています。



